

激辛とうがらし“辛富士”栽培日誌2024

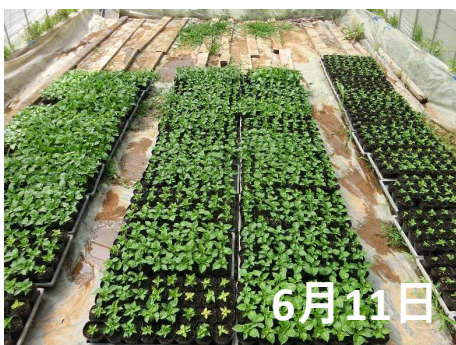
ポット苗づくり（セル苗～）

セル苗を420本提供いただきましたので、ポット苗をつくりました



ポット苗づくり（種～）

自家採取した種をセルトレイに播種し、ポット苗をつくっています



昨年より苗の成長が良いようです。種からの播種は28℃程度にしないと発芽しにくいそうなので、乾燥機に入れたところ、10日程度で発芽しました。

辛富士栽培・加工研究会

激辛とうがらし“辛富士”栽培日誌2024

畑の準備・定植

今年はマルチを張り、ただいま定植中です



生育状況

倉掛地区にて試験栽培をしています

6月11日の状況



7月11日の状況

花が咲き、実がなりつつあります。草丈は倉掛1>倉掛3>倉掛2です。圃場周辺も地権者がさといもを植えるなど、作付けが増えてきました。



定植苗の活着が昨年より良く、花つきも全体的に良いです。黒マルチ効果がみられています。定植時期は5~6月が良さそうです。

激辛とうがらし“辛富士”栽培日誌2024

8月15日の状況

最初の実が赤くなってきました。倉掛2ではマイカー線がまだ張られていません。株が大きくなる前にマイカー線を張ると良いです。



倉掛1



倉掛2



倉掛3

収穫・乾燥作業

9月になり収穫を開始しました。大雨による湿害もみられますが、昨年より実りが良い状況です。



実っています



収穫



収穫

9月12日の状況

大雨が続いた影響で、水はけの悪いところでは葉が落葉しています。赤い実は毎日増えていく状況です。花が咲き、実がなりつつあります。倉掛1、3は連続開花がみられています。



倉掛1



倉掛2



倉掛3

黒マルチ効果で、昨年ほとんど実らなかった倉掛2でも実っていますが、大雨等の湿害により連続開花にはならない見込みです。

激辛とうがらし“辛富士”栽培日誌2024

10月1日の状況

9月下旬は急速に実が赤くなりましたので、一気に収穫することにしました。収穫後の状況です。倉掛1, 3は緑色の実がたくさん実っています。



10月18日の状況

実が赤くなる速度は遅くなりつつあります。花もまだ咲いてはいますが、これから実になるのは難しいかもしれません。週1くらいで収穫しています。



10月28日の状況

今年にあたたかいこともあり、実の色はオレンジから赤に変化しています。霜が降りていないので、まだ紫色の果実は少ないです。収穫を続けています。



倉掛2では大雨の影響でもうだめかと思いましたが、葉は小さいながらも落葉せず残っています。倉掛3は今年も連続開花・結実がみられています。

辛富士栽培・加工研究会